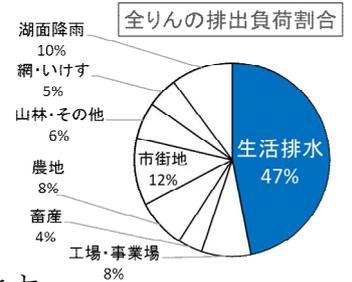
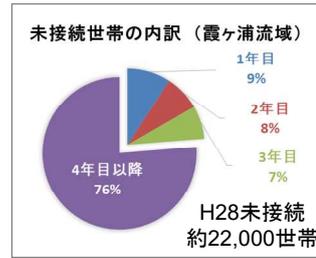
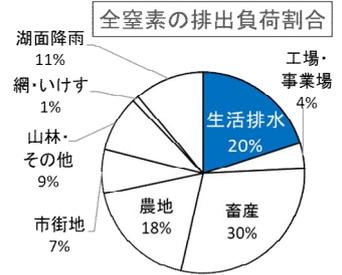
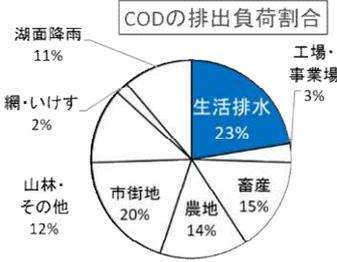


下水道接続工事費を全額補助 (自己負担ゼロ) へ!

— 霞ヶ浦流域の水質浄化対策を加速 —

霞ヶ浦の現状

- 霞ヶ浦に排出される汚濁負荷量^{※1}のうち、生活排水が占める割合は、COD・窒素では約2割、リンでは約5割となっており、効果的に水質保全を図るためには、**生活排水対策 (下水道接続など) を重点的に実施する必要があります**。 ※1:汚水中に含まれる汚濁物質の総量
- しかし、下水道接続に必要な排水設備工事費等の**個人負担が支障**となり、未接続世帯が多い状況にあります。



県の取組み

- 県では、平成20年度から**森林湖沼環境税 (県税)**を活用し、市町村が行う公共下水道への**接続補助**を支援することにより、県民の負担軽減と接続率の向上を促進しています。
- さらに、平成30年度から4年間、下水道への接続を促進するため、**霞ヶ浦流域限定で補助対象及び補助額を拡充し、霞ヶ浦の水質浄化対策を加速**します。

事業概要

【従来の補助】

- **対象** 霞ヶ浦・涸沼・牛久沼流域内の市町村
- **要件** 下水道供用開始後3年以内に接続
- **補助額** 2万円/戸を限度 (市町村が交付する額の50%以内)

拡充

- **対象** **霞ヶ浦流域内の市町村 (H30～33)**
 - **要件** **供用開始後4年目以降も対象** ※平成30年度以降供用開始を除く
 - **補助額** 「高齢者または児童のいる世帯」のうち世帯年収600万円未満^{※1}であるとき、**接続工事費を全額補助 (県補助上限額33万円)** します。
- ※1 世帯年収は目安であり、世帯構成等により異なる。

接続補助対象となる湖沼流域

- ①霞ヶ浦 (西浦) ← 拡充
- ②霞ヶ浦 (北浦)
- ③涸沼
- ④牛久沼



地域や暮らしへの効果

- 霞ヶ浦流域の接続率をUP!

89.4% (H29見込)
→ 90.9% (H33目標)

汚濁負荷の削減
COD 156 t/年
全窒素 63 t/年
全リン 7 t/年

霞ヶ浦の水質浄化に寄与!

